

給食センター見学

6月20日(木)、2年生が町たんけんに出かけました。行き先は「大田市学校給食センター」です。こちらで、大田市内の全小中学校、大田幼稚園の給食を調理しています。

センター長さんからお話を聞かせていただいたり調理の様子を見せていただいたりしました。子どもたちからの質問もたくさん出ました。「何人分の給食を作っているんですか」「センターの皆さんは、何時から勤めておられるんですか」「残った給食はどうするんですか」…まだまだあります。残った給食は、微生物分解して浄化槽へ流されたり、代官山動物園の動物たちに食べてもらったりするとのことでした。トラックの搬入口など、センターの周囲の案内もしていただきました。興味津々で熱心にしっかり学習できました。

センター長さんをはじめ、職員の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



全校お弁当の日

6月24日(月)はお弁当の日でした。お弁当の日は、学期に1回ずつ計画されています。お弁当の日には、お弁当づくりに関わることで食に関する興味関心をもつというねらいがあります。ですから、自分でつくるとか、おかずを詰めるとか、栄養バランスを考えたメニューを考えると、学年等の発達段階に応じて、それぞれの子どもたちがお弁当づくりに取り組むことになっています。なかよし班(縦割り班)で会食した後は、それぞれの班でカードゲームをしたり、ドッジボールをしたりして楽しみました。



【お弁当作りをして、工夫したことやがんばったこと 児童の感想】(食育だよりより)

- ・ユーリンチーのとりにくをかたくりにまぶすのがたいへんでした。くふうしたところは、たまごやきにさとうとのりをいれてやいたところです。
- ・たまごがぐちゃぐちゃになって、お母さんにちょっとてつだってもらったから1人でできるようになりたいです。
- ・今回は調理実習で作れるようになったいためもの、かんたんにつくれるハンバーグ、たきこみごはんを自分で料理できました。5年生のときよりも色々なことが出来るようになってよかったです。

【保護者の方からの感想】（食育だよりより）

- お弁当のおかずをつめるのがとても上手だなあと感じました。自分がイメージしたとおりのお弁当を作れていたと思います。
- 前夜からお米をといでくれたり、朝も自分から早起きして準備してくれたりと楽しく取り組んでくれました。卵が上手に割れるようになったり、きゅうりをキレイに切ったり…上達していて嬉しかったです。
- アスパラを切るのが固くてむずかしかった様でしたが、包丁の持ち方や切り方を色々変えて頑張っていました。
- 今回は前日から準備バッチリでした。包丁も上手に使えるようになり、さすが6年生！と感じました。弁当の日以外にも手伝ってもらいます！

学習公開日

6月26日(水)は、学習公開日でした。

公開授業に先立って、1年生の保護者を対象に給食試食会を行いました。コロナの影響で数年間中止となっていたのですが、今年度、久しぶりに行うことができました。試食していただいた後に、栄養教諭より、学校給食を話題の中心にした「食について」の話をしました。

公開授業を見ていただいた後は、体育館で「救急法講習会」を行いました。5・6年生の子どもたち、保護者の皆様、教職員が参加し、大田市消防署の方々にご指導いただきました。



地域安全マップづくり

6月28日(金)、5年生が「地域安全マップづくり」を行いました。「かわいみまもりたい」の皆様といっしょに、大田警察署からのサポートも受けながら行いました。

小雨降る中でしたが、まず、フィールドワークに出かけました。19日(水)に事前学習を行いました。地域の危険な場所(犯罪が起りやすい場所)を自分たちの目で見つけていきます。地域の方にインタビューもさせていただきました。

学校へ帰ると、早速マップづくりに取りかかりました。地図に自分たちで撮ってきた写真を貼り付けたり、メモを書き加えたりして行きました。地図が完成すると、マップに記した犯罪が起りやすい場所(=「入りやすい場所」+「見えにくい場所」)や犯罪が起りにくい安全な場所について、各班(全4班)順番に発表を行いました。

この学習を一つのきっかけにして、危機を予測したり回避したりする力を高めていってほしいと思います。

「かわいみまもりたい」の皆様、大田警察署の方々をはじめ、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。

